



学校教育目標

夢と誇りをもち
仲間と共に高め合い
未来を拓く生徒の育成

目指す生徒像

心豊かで、社会性のある生徒
自ら学び、共に高め合う生徒
心身ともに明るく健康な生徒

校訓

やさしく(徳)
かしこく(知)
たくましく(体)

生徒信条

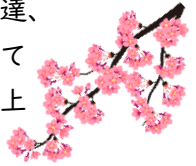
やればできる
自ら求めて
一歩でも前進



◆ ごあいさつ ◆

4月1日付けで山内中学校に赴任いたしました校長の目野 登美恵(めのとみえ)と申します。

武雄市での勤務は初めてですが、山内中学校の生徒達、先生方と一緒に、誰もが安心して学べる学校をつくっていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



◆ 学校教育目標について ◆

本年度の学校教育目標を、次のように設定しました。

夢と誇りをもち
仲間と共に高め合い
未来を拓く生徒の育成

私が何よりも大切にしたいのは、学校が、生徒一人ひとりにとって「安全で安心な場所」であることです。「ありのままの自分が受け入れられている」という安心感があって初めて、生徒たちは自分の良さに気づき、他者を思いやり、新しいことに挑戦するエネルギーを蓄えることができます。

その温かな土台の上で、生徒たちにはまず、「夢と誇り」をもってほしいと願っています。大きな将来の夢だけでなく、日々の生活の中にある小さな「好き」や「得意」を見つけ、一歩踏み出している自分を肯定し、誇りに思える。そんな自己肯定感を育みたいと思います。

次に、「仲間と共に高め合う」ことについてです。自分を大切にすると同じように、仲間の気持ちを大切に、互いの違いを認め合う絆を築いていきます。一人では届かない高い目標も、信頼できる仲間と切磋琢磨することで、共に乗り越えていく力になります。

こうした経験の積み重ねこそが、自らの手で「未来を拓く」原動力になると確信しています。

中学校の三年間は、心身ともに大きく成長する時期です。時に悩み、立ち止まることもあるでしょう。私たち教職員は、ご家庭や地域の皆様と手を取り合い、生徒の成長を一番近くで見守る「最高の伴走者」でありたいと考えております。

この思いを、7日の始業式、9日の入学式で、生徒たちにも伝えました。山内の子どもたちの健やかな成長のため、全力で取り組んでまいりますので、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。